

87. 家庭での勤労を身につけさせるには

【問い】 小学1年男子と3年女子との母親です。先日のこの欄で、家庭における子どもの勤労の重要性を教えられましたが、どのようにしたら勤労の態度・習慣を身につけさせることができるでしょうか。

【答え】 家庭に子どもの仕事を取りもどすためには、子どもの仕事は、勉強だけだという固定化した考えを捨てる必要があります。人間が生きてゆくうえで、必要なものは仕事であるということを、まず、理解し合うことが大切です。

この場合、親が自分の仕事に対して喜びを持ち、プライドを持っていると、子どもも親に似て、仕事を大切に考えるものです。親の後ろ姿が、子どもの家庭教育の原点だ、といわれるゆえんです。

次に家庭の仕事の内容をすべて洗い出し、それを年齢・能力・関心に応じて分担し合い、一人の傍観者もないようにします。従って父親にもつらいと思いますが、一つの分担をしてもらいます。そして仕事は、朝から始めましょう。起床の合図は、近所のじゃまにならない程度に大きい方が活気が出ます。父親が大きな声で先頭に立ってやれば、子どもは喜んで働くでしょう。現代の家屋の状況では、仕事は短時間で終わるでしょうが、あとは皆でラジオ体操をして汗を流すのもよいものです。すがすがしくなって、親子の断絶など、吹っ飛んでしまいます。朝食までの間、もしその日の予習ができれば、こんなよい時間の使い方はないでしょう。こういう生活から学力が向上するなら、それは最も健康的な学力の身につけ方です。

この家庭の仕事を習慣づけるには①継続させる②仕事のできをほめてやる③責任を持たせる、ことなどが必要です。